

こちらの園情報は 2026年4月1日 現時点の情報です。園に問い合わせた園見学を行い、最新の情報をご確認ください。

さくら保育園伴東

【1. 基本情報】

施設類型	小規模保育事業所	設置運営	さくらグループ株式会社		
所在地	広島市安佐南区伴東七丁目56-33	園へのアクセス	アストラムライン「大原駅」徒歩4分		
園庭の有無	有	活動で利用する 主な公園等	沼田公園・伴第3公園		
HP	https://sakurams.co.jp/chlid-life/tomohigashi/				
TEL	848-0655	FAX	848-7111	MAIL	sakuratomohigashi@sakurams.co.jp

【2. 園の特色（園が大切にしていること）】

- ・安定した園生活ができるよう保育士が愛情深く接し、個性や発達段階に応じた保育を行います。
- ・異年齢が同じ空間で過ごすことが多いため、他学年の姿が思いやりや興味・関心の広がりにつながっています。
- ・自然に囲まれた環境の中、戸外活動や季節の行事を楽しみ、豊かな個性が育つ体験を大切にしています。

【3. 保育の目標（育てたい子ども像）】

- ・自分の思いを表現できる子ども
- ・主体的に行動し意欲のある子ども
- ・みんなと仲良く遊べる子ども

【4. 定員数】

0歳児	1～2歳児	3～5歳児	合計
5名	14名	—	19名
受入可能月齢	生後6ヶ月～2歳児		
異年齢保育	普段から異年齢保育、年齢別に発達にあった活動の時間あり		

【5. 施設情報】

開園時間	開園時間	保育標準時間 (最大11時間)	保育短時間 (最大8時間)
	7:30～18:30	7:30～18:30	8:30～16:30

送迎スペース	駐車場	○	駐輪場	○	備考
--------	-----	---	-----	---	----

保育士以外の職員構成	保育補助	看護師 (健康管理)	栄養士	調理員	事務員	備考
				○		

【6. 延長保育】

延長保育	定員	なし
	受入可能月齢	—
	保育時間	—
	食事・おやつ提供	—
延長保育に関する補足事項		

【7. 主な行事】保護者参加行事は※印

春（4-6月）	夏（7-9月）	秋（10-12月）	冬（1-3月）	
入園進級の会	七夕会	ハロウィン	お正月会	
※個人懇談	プール遊び	内科検診	※個人懇談	
歯科検診	※親子夏祭り	クリスマス会	節分	
内科検診			※参観日	
			ひな祭り会	卒園式・お別れ会
行事に関する補足事項	・お誕生日会（それぞれお誕生日の日に） ・毎月、身体測定・避難訓練実施			

【8. 持ち物について】

午睡用布団	保護者用意	家庭から持ち込む寝具類	敷布団・タオルケット（夏） ハーフケット（冬）・布団袋
寝具類の持ち帰り頻度	週末（週1回）		
おむつの用意	おむつ持ち込み（紙のみ）	おむつ処理	園で廃棄（廃棄費用徴収無）
箸・フォーク・スプーン	園で全て用意	水筒	なし
入園までに用意するもの ※園指定によるものは下線部あり	連絡帳・お便りホルダー・エプロン・おしぼり 1.2歳児（カラー帽子・クレパス・自由画帳） 0歳児（必要に応じて、哺乳瓶）		
上記のうち指定物品の費用 （概算）	約2300円（0歳は440円）		
持ち物に関する補足事項			

【9. 給食・アレルギー等対応】※ 3歳未満児までは、園で主食の用意を行います。3歳児以上の副食費の詳細については、園にお問い合わせください。

給食	自園調理	<input type="radio"/>	委託	—
主食の用意 ※ 3歳以上児のみ	保護者持参	—	園用意	—
原則給食で提供を避けているアレルギー品目	卵・蕎麦・ピーナッツ・ナッツ類・カニ・キウイフルーツ			
完全除去可能なアレルギー品目	医師からの指示書に基づきどんな食品も除去可能			
給食・アレルギー等に関する補足事項				

【10. 懇談会・保護者会】

懇談会	有	開催頻度	年2回
保護者会	無	開催頻度	なし

【11. 園への連絡方法】

連絡方法	電話	FAX	MAIL	アプリ等
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【12. 一時保育・子育て支援】※ 詳細は園にお問い合わせください

一時保育	—	定員		おむつの用意	
		受入年齢		おむつの処理	
		実施曜日		アレルギー対応	
		予約受付		障害児受入	
園庭開放	—				
子育て支援	—				
一時保育・子育て支援に関する補足事項					

【13. その他、園からのお知らせなど】

<p>少人数での保育の特徴を活かし、一人ひとりしっかりと関わり、子どもたちにとって、安心安全で楽しい場となるように努めます。</p>
--